

平成 30 年 6 月 22 日

行財政改革・大都市制度調査特別委員会

企画調整部 企画課
総務部 人事課
市民部 市民協働・地域政策課

新たな行政区、行政サービス提供体制について

～ 持続可能な行政区、行政サービス提供体制の協議・検討 ～

◆配付資料◆

- 意見聴取の実施状況
- 地区自治会連合会等を対象とした意見を聴く会・中間報告

意見聴取の実施状況

区再編案を含む新たな行政区、行政サービス提供体制（案）について、最終案の作成に向け、市民意識・意見の把握を図るため、下記のとおり意見聴取を実施する。（網掛け箇所は未実施。未実施のものについて、開催日は現時点での予定）

1 地区自治会連合会

【日 程】 5月8日（火）～6月29日（金）

【対 象】 下記自治会の代表者（50地区中47地区実施 ※6月22日時点）

区名	No.	地区自治会	開催日	区名	No.	地区自治会	開催日	区名	No.	地区自治会	開催日	区名	No.	地区自治会	開催日
中区	1	中央	5/23	東区	1	蒲	6/1	西区	1	神久呂	6/18	南区	1	白脇	6/29
	2	アクト	5/22		2	笠井	5/16		2	入野	5/8		2	新津	6/1
	3	西	5/18		3	長上	6/5		3	伊佐見	5/19		3	五島	6/20
	4	県居	5/16		4	和田	5/8		4	和地	6/8		4	河輪	5/24
	5	城北	5/29		5	中ノ町	5/28		5	篠原	6/1		5	芳川	5/12
	6	駅南	5/25		6	積志	6/2		6	庄内	5/25		6	飯田	5/12
	7	江西	5/21				7		舞阪	5/8	7		可美	6/28	
	8	北	5/18				8		雄踏	6/26					
	9	江東	6/21												
	10	萩丘	5/28												
	11	曳馬	5/8												
	12	富塚	5/21												
	13	佐鳴台	5/24												

区名	No.	地区自治会	開催日	区名	No.	地区自治会	開催日	区名	No.	地区自治会	開催日
北区	1	三方原	6/6	浜北区	1	浜名	5/20	天竜区	1	天竜	5/25
	2	都田	6/10		2	北浜	5/29		2	春野	6/15
	3	新都田	6/10		3	中瀬	5/19		3	佐久間	6/19
	4	細江	6/20		4	赤佐	5/24		4	水窪	6/8
	5	引佐	6/11		5	鹿玉	6/6		5	龍山	6/8
	6	三ヶ日	6/14								

2 区協議会

下記定例会の案件として実施

区名	開催日
中区	5/23
東区	5/25
西区	5/30
南区	5/23
北区	5/24
浜北区	5/24
天竜区	5/29

3 市民活動団体等

団体名	開催日
龍山地域まちづくり協議会、NPO 法人ほっと龍山	6/8※
NPO 法人春野のえがお	6/15※
浜松北地域まちづくり協議会、細江まちづくり協議会 引佐まちづくり協議会、三ヶ日まちづくり協議会	6/25

※印は、地区自治会連合会を対象とした意見を聴く会と同時開催

地区自治会連合会等を対象とした意見を聴く会・中間報告

1 実施時期等

【日 程】 5月8日（火）～6月10日（日）

【開催数】 地区自治会連合会：50 地区中 39 地区 市民活動団体等：2 団体

	区名	地区自治会名 ・団体名	開催日	開催場所	参加者数
1	中区	曳馬	5月8日（火）	曳馬協働センター	16
2	西区	入野	5月8日（火）	入野協働センター	13
3	西区	舞阪	5月8日（火）	舞阪協働センター	8
4	東区	和田	5月8日（火）	和田地区自治会連合会館	13
5	南区	芳川	5月12日（土）	南陽協働センター	21
6	南区	飯田	5月12日（土）	飯田市民サービスセンター	30
7	中区	県居	5月16日（水）	呉竹荘	8
8	東区	笠井	5月16日（水）	笠井協働センター	24
9	中区	北	5月18日（金）	中沢町公民館	7
10	中区	西	5月18日（金）	中消防署鴨江出張所	11
11	浜北区	中瀬	5月19日（土）	浜北プラザホテル	34
12	西区	伊佐見	5月19日（土）	伊佐見協働センター	16
13	浜北区	浜名	5月20日（日）	浜名協働センター	40
14	中区	富塚	5月21日（月）	富塚協働センター	6
15	中区	江西	5月21日（月）	浅田自治会館	10
16	中区	アクト	5月22日（火）	クリエート浜松	10
17	中区	中央	5月23日（水）	北田町公会堂	16
18	南区	河輪	5月24日（木）	河輪会館	14
19	中区	佐鳴台	5月24日（木）	佐鳴台協働センター	18
20	浜北区	赤佐	5月24日（木）	浜北地域活動・研修センター	30
21	天竜区	天竜	5月25日（金）	天竜区役所	70
22	西区	庄内	5月25日（金）	庄内協働センター	10
23	中区	駅南	5月25日（金）	竜禅寺町公会堂	13
24	中区	萩丘	5月28日（月）	馬生会館	11
25	東区	中ノ町	5月28日（月）	中ノ町自治会館	31
26	中区	城北	5月29日（火）	西部協働センター	15
27	浜北区	北浜	5月29日（火）	浜北区役所	54

	区名	地区自治会名 ・団体名	開催日	開催場所	参加者数
28	東区	蒲	6月1日 (金)	蒲協働センター	11
29	西区	篠原	6月1日 (金)	篠原協働センター	6
30	南区	新津	6月1日 (金)	新津協働センター	12
31	東区	積志	6月2日 (土)	積志協働センター	40
32	東区	長上	6月5日 (火)	長上協働センター	21
33	北区	三方原	6月6日 (水)	三方原会館	21
34	浜北区	亀玉	6月6日 (水)	亀玉協働センター	11
35	天竜区	水窪	6月8日 (金)	水窪協働センター	13
36	西区	和地	6月8日 (金)	和地協働センター	13
37	天竜区	龍山	6月8日 (金)	龍山協働センター	6
		龍山地域まち づくり協議会			16
		NPO 法人 ほっと龍山			龍山地区自 治会連合 会、まちづ くり協議会 の出席者と 重複
38	北区	新都田	6月10日 (日)	新都田コミュニティホール	6
39	北区	都田	6月10日 (日)	都田協働センター	14
合計					739

2 ご意見等

(1) 行政区再編の必要性について

- ・ 社会環境の変化が想定できないスピードで進んだとのことだが、ある程度想定できたのではないか。合併から10年足らずで区役所が変わるのは大変なことである。(西区)
- ・ なぜ、今、区の再編が必要なのか。どうしても今でなくてはいけないのか。(東区)
- ・ 人口減少、高齢化等全国的な問題が、どう再編に結びつくのか。人口を増やすための具体的な市の施策はあるか。(西区)
- ・ 納税者の立場としては、早く再編を進めてほしい。(中区)
- ・ この先必ず人口や財源、税収が減少することを踏まえれば、市に体力があるうちに区の再編をしたいという市の考え方には賛成である。(東区)
- ・ 必要性は分かるが時期尚早である。今は、第4次産業革命やEVシフトなど社会構造が大きく変化している。このような社会情勢の中であえて区再編を行う意図は何か。(北区)
- ・ 現状では合区は期待よりも不安が大きい。7区で抱えている問題がそれほど大きくないということであれば、現状の7区で課題を解決するように取り組んでいただきたい。(浜北区)
- ・ 人口減少、超高齢化、社会保障費の増大、インフラの老朽化は市だけの問題でない。区の再編を行えば全て解決することなのか。(浜北区)
- ・ 市は思いもよらぬ情勢の変化と説明しているが、今回の区再編も十分な見通しができているのか、安易ではないか。10年後にはまた同じことの繰り返しになるのではないか。(南区)
- ・ 区の再編を含めた今回の議論を聞いていると、行財政改革の手段として年間削減効果額ありきの議論に走っているように感じる。行政サービス充実のために区を再編しても、様々な削減をすることで結果的に行政サービスは低下してしまうと思う。区を再編するならば、行政サービスを低下させない提案をしてほしい。言葉だけでなく、中身のある議論をしてほしい。(天竜区)

(2) 行政区再編の効果と課題について

- ・ 行政区再編が行政サービスのワンストップ化の契機となり、良い方向に進んでほしい。(中区)
- ・ 区役所組織を本庁組織に変更し、保健師等を集約することは、区を統合しなくてもできるのではないか。合区の必要性が分からない。(浜北区)
- ・ 保健師については、市民としては集約でなく地域にもっと寄り添ってほしい。集約しても、課題で挙げられているような被害を住民が受ける。再編するならばもっと住民が希望を持てる政策を出すべきだ。(北区)
- ・ 区が再編となり職員が減る中で、サービスが向上するとは、にわかには信じられない。住民が負う負担があって、可能となるのではないかと不安である。(東区)

- ・ 職員数が減ることによって行政サービスが低下することが心配である。交通については、街中と違い車で移動しなければいけない。また、浜松駅に向かう公共交通ばかりで環状の移動が不便である。そうした点についてきめ細かく説明がないと理解できない。(北区)
- ・ お金も大切だが、最終的に住民の生活が良くなると再編に賛同が得られない。住民の生活が具体的にどのようによくなるのか。区の再編で失われる点はどのようにフォローして、良くなる点はどのようによくなるのかということを整理してほしい。(浜北区)
- ・ 天竜区の場合、これ以上区役所が遠くなると今以上のスピードで人口減少、若い世代の流出が進むと思う。想定した以上に山奥で高齢化が進むのではないか。そういったことも踏まえながら進めていただきたい。(天竜区)

(3) 区再編案について

- ・ 今回の市の提案は、合区することによって現状を整理したいということだと思う。旧浜松市ではうまく成り立っていたのだから、旧浜松市とそれ以外の2区の形で進めてほしい。いろいろ課題はあると思うが、削減額は比較にならないので、迅速に進めてほしい。(西区)
- ・ 学区と区が不一致であるため、うまく意見交換ができないという声がある。解消するために旧市町村に戻していただければ都合がいい。(北区)
- ・ みなさんの意見を聞く中で感じたことであるが、天竜区は単独の区としていただきたい。天竜区はインフラも高齢化も他の区と大きく異なる特殊事情や特色がある。そういったことを基に歴史的・文化的に住民がつながっているため、それを崩すような再編であってはならない。(天竜区)
- ・ 旧浜松市を一つにまとめて、それ以外の地域をひとつにまとめるということでは、合併した意味が薄れるのではないか。(浜北区)
- ・ 合併してから13年経過し、市の行政を一体化して進める必要がある。旧市町村単位で単独の区をつくるのは、一体化を進める上でマイナスになると考えるため、避けていただくよう強く要望する。(南区)
- ・ 地域のエゴに左右された再編案で進まないように、将来を見据えて思い切って踏み込んだ再編案に決めてほしい。(中区)
- ・ 区の再編により市全体のチームワークが乱れるのはよくない。再編しないで現状のままが良いのではないか。(中区)
- ・ 区再編案において、年間削減効果額に10億円から3億円と差があるのはなぜか。大きな額を削減できるならそれにこしたことはない。(南区)
- ・ 2区案でも削減効果は最大10億円とあるが、市の財政全体では数%ではないか。もっと効果の大きいことができるのではないか。(北区)
- ・ 本当に億単位のお金が浮くのか。区役所の移転費等のコストを負担してまで区再編する必要があるのか。メリットがあれば、市民は納得する。(西区)
- ・ お金の削減は必要でプラスになることはわかるが、「各案でこの項目はこうなる」など具体的に説明していただけないと分からない。(天竜区)

(4)再編後の姿について

- ・ 区再編をした際には、行政サービスが落ちないように、区役所、行政センター、協働センターの機能分担を図っていただきたい。もっと IT を活用した行政サービスを展開してはどうか。(東区)
- ・ 南区役所は遠く、公共交通で行く場合は、浜松駅まで行き、乗り換えが必要。自治会でも専門的なことは本庁に話をした方が早く解決する場合もある。南区は合区した方がよく、協働センターを充実した方が近くて便利になる。(南区)
- ・ 今なら小一時間あれば東区役所で用が足せるが、元城町に行くとなると半日、一日がかりとなりサービス水準としては低下する。それは避けたい。(東区)
- ・ 区が再編された場合、現在の区役所はどうなるのか。(南区)
- ・ 区役所の駐車場は混雑しておらず利用しやすかったが、合区によって合併前の旧浜松市のように駐車場が混雑する状況に戻ってしまうのではないかと。(南区)
- ・ 区役所へ行かなくても、必要なことが行政センターで事足りるとは限らない。もう少し慎重に市民の意見を聴き、合区が適切なのかを含めて検討を進めてほしい。そうしないといくら区の再編をしても、将来的に行政サービスは低下すると思う。(天竜区)
- ・ コミュニティ担当職員による地域支援はぜひとも進めてほしい。協働センターの職員が政策面に積極的に関与できるシステムとすべき。(西区)
- ・ 協働センターの機能強化について、再任用職員から正規職員となっても 1 週間当たり 7 時間程度しか勤務時間が変わらないが、意味はあるか。(西区)
- ・ 行政センターができて、自治会への負担が増すと自治会での対応は難しくなってくる。なるべく市がやるべきものは市がやって、市民を助けてほしい。(西区)
- ・ 地域でやることが増え、自治会が行政の下請けになるように見えるが、行政と自治会の関係はどのようにしていく考えか。(北区)
- ・ 削減することばかりを区再編の目的として、夢を描いているのではないかと。一方的に区の再編をするのではなく、自治会活動にも目を向けながら進めて行く必要がある。(南区)
- ・ 再編後はこれまで東区でやってきた行事を開催できなくなるのか。(東区)
- ・ 再編後の姿で「(仮称)地域委員会」とあるが、現状でも自治会役員の役割は非常に多い。市政に参加する機会を拡大していただけるのはありがたいが、自治会役員のなり手が少なく困っている中で、自治会の役割を増やすことは避けたい。(中区)

(5)今後のスケジュールについて

- ・ 今回の各地区の意見は区の再編案に反映されていくのか。地域から意見を聴いたというパフォーマンスに終始しないか。(東区)
- ・ 他の地区ではどういった意見があるのかは報道を見ないと分からない。連合自治会と区協議会の意見を簡単にまとめて報告書をいただきたい。(北区)

- ・ 経費の削減は重要であるが、行政と住民がどのように協力していくかということを経験した方の意見を聞いてコンセンサスをとっていただきたい。(天竜区)
- ・ 今後のスケジュールについて、最終案候補はいつ決めるのか。パブリックコメント等とあわせて、どのようにしていくのかが見えない。住民の関心は低いかもしれないが、今後の重要な話であるので、丁寧に説明すべきである。(中区)

(6) その他

- ・ 再編によって区が変わらない中区住民ではなく、東区や西区の地域住民が区再編についてどう感じているのかが大事。合区によって地域活動がスムーズに行うことができる組織にしてほしい。防災についても様々な地域から意見を聴いた方が参考になるのでは。(中区)
- ・ 東日本大震災以降、沿岸部から浜北区などに人口が移ってきている。また、市街地中心に議員が選出され、天竜区にはお金が落ちてこないのではないかと。行政にとって、人口が集中している地域の意見が強くなってきているのではないかと。(浜北区)
- ・ 原田橋や龍山の国道斜面の崩落など、今後もどのような災害が起こるか分からない。区の再編も大事だが、災害対応についても考えてほしい。(天竜区)
- ・ 再編の必要性、政令市移行 10 年で得られた効果、新たな課題の分析、分析の結果の反映方法、住民サービスの質の変化、市の評価、現状の区割りの課題、将来の課題、再編のタイミング・スパン、区割りの労力とコスト回収、プロセスと民意の反映について知りたかった。(浜北区)